

JAPAN MINIDAY GPRc7(Genuine Parts Racing category7)特別車両規則

2019\_02\_01

クランクシャフト・コンロッド	オリジナルのみ使用可。軽量・焼き入れなど加工可。 *Hコン・E N40は不可。	
ピストン及びボアサイズ	+40まで可。鍛造、マグネシウム鋳造は不可。	
排気量	プラス0.04インチまで *ピストンクリアランスを含む 1315 c cまで	
シリンダーヘッド	5ポートのみ可。インテークバルブ自由。エキゾーストバルブ29.2φまで使用可。ポート加工自由。*アルミヘッド使用不可。	
ロッカーアーム	オリジナルシンタードタイプのみ使用可。鍛造、ハイリフト、ローラーロッカーアーム使用不可。	
カムシャフト	自由。	
エアクリーナー	自由。	
コンピューター	不可。	
マフラー	マニホールド・サイレンサー自由。排気口は燃料タンク後方である事。105dB以下。	
点火系	59D, 65Dなどのフルトラディスビのみ可。C D I、M D I 使用可。同時点火、E C U点火不可。	
冷却系	自由。	
オイルクーラー	自由。	
キャブレター	W E B E R 45 D C O Eのみ使用可。	

トランスミッション	4速ギア比自由。シーケンシャル、5速は不可。ドロップギア自由。	
デファレンシャル	クロスピン使用可。L S D使用不可。デフロック不可。ファイナルギア比3.9のみ（3.755～4.453）	
クラッチ	自由。	
フライホイール	自由。	
ショックアブソーバー	自由。	
ラバーコーン・サスペンション	サブフレーム使用。スプリング不可。	
ブレーキ	4ポッドキャリパー、ドライビングフランジは12インチ用での使用が望ましい。	
スタビライザー	自由。	
キャンバー及びカスター角	自由。	
ブッシュ類	自由。	
タイヤ	165-70-10 032のみ可	
ホイール	自由。	
ボディ	ドアパネルはスチール製を使用の事。G P R c 7指定のゼッケン・スクリーンシェイド使用の事。	
ボンネット・トランク	自由。ボンネット・トランクには各2ヶ所のファスナーを追加する事。	

オーバーフェンダーその他	G P R c 7指定の物のみ使用可。	
バンパー	自由。	
ウィンド材質	フロント以外自由。	
車室	エンジンルーム、ガソリタンク、オイルタンク、ギアボックス、バッテリー、配管の継ぎ目から完全に隔離されていなければならない。	
エンジンルーム	フライホイールハウジング裏にG P R c 7指定の保護プレートを取り付ける事。*取付図参照	
シート	4ヶ所で固定。リアフロアは2mm以上の鉄板でフロア強化する事。ボルトは8mm以上使用。	
内装	ドア内張り必要。	
シートベルト	ターンバックル式5点以上、ハンス義務。	
ロールケージ	スチール製引抜鋼管（外径38φ、肉厚2mm以上）6点以上義務。ドライバー側サイドバー義務。メインロールバーに4mm穴1ヶ所、黄ペイント（曲げ部、溶接部から100mm以上離す）	
ガソリタンク	F I A、J A F公認。J M S A、M i n i J a c kが認めた安全タンク使用。G P R c 7指定のロールオーバーバルブ取り付け義務。（キノコ R C 6001 S）	
フューエルポンプ	自由。	
オイルキャッチタンク	2 L 以上義務。	
サーキットブレーカー	取り付け義務。	
消化器	1.5 k g 以上必要。	

バッテリー	移動可。室内はケースに入れる事。確実な固定とターミナル絶縁する事。	
ブレーキ、クラッチマスター	キャップのテーピングなどフルードが漏れないようにする事。	
牽引フック	前後必要。ベルトタイプ可。	
車両最低重量	ドライバー含め660 k g。タンク内ガソリンは5 ℓ 未満とする。 * ボディ原形、強度を極端に損なわない軽量方法を推奨。	
* バラスト	G P R c 7指定の物を使用。助手席フロアにM12ボルト2本で固定する。バラストは2 k g 単位とする。	